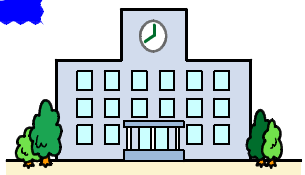
新本っ子

学校通信　No. ５２
令和６年２月発行
新本小学校
令和６年２月７日

【学校教育目標：豊かな人間性をもち，実践力のある子どもを育成する】

新 自分で考える子　本 本気で取り組む子　義 きまりを守る子　民 みんな仲良く元気な子

中学校オープンスクール参加　～6年生～



４月から中学校に進学する6年生。5日(月)，スムーズな入学をねらいに総社中学校でオープンスクールが行われ，中学校ブロック内４校の6年生が一同に会しました。

内容は，授業参観(数学・理科・社会・家庭科)，他校６年生との交流会(レクリエーション・合唱)，中学校生活の説明や諸注意(中学校の先生から)，生徒会歓迎の言葉(中学生から)，部活動見学・体験。

授業参観や中学校生活の説明を通して，中学校入学への実感が少しずつ湧いている様子でした。また，４月から共に学ぶ他校同級生との和やかな交流や中学生からの温かい歓迎の言葉，部活動見学・体験などを通して，期待が高まっている様子でした。

授　業　参　観

他校６年生とレクリエーション

他校６年生と合同合唱

中学校生活の話

生徒会歓迎の言葉

部活動見学・体験

自律心～節分の豆まき～　【朝礼講話(2月5日)】

２月の品格ポスターは升に入った豆の写真。おととい，２月３日の土曜日は，節分の豆まきの日でした。

豆まきでは「鬼は外，福は内」というかけ声があり，鬼が登場します。

【裏面に続く】

鬼は昔話でも怖いものとして登場します。鬼はいったい何者なのでしょうか。鬼には5種類の色があると言われています。赤鬼と青鬼，その他，黄鬼，緑鬼，黒鬼の鬼がいます。そして5色の鬼には，それぞれ意味があります。

赤鬼は何かを欲しがる，欲深い気持ちです。青鬼は怒りや憎しみなど怒る気持ち，黄鬼は落ち着かない気持ちです。緑鬼は，やる気のない気持ち，黒鬼は疑う気持ちです。

つまり鬼の本当の姿は，人の心の中にあるマイナスの気持ちです。鬼はもともとは人間で，心の中でマイナスの気持ちが強くなって鬼になったとも言われています。鬼は誰の心の中にもいます。

節分の豆まきは，心の中の悪い鬼に豆をぶつけることで悪い鬼を心から追い出すために行われています。みなさんは自分の心の中からどんな鬼を追い出したいですか。

今月の目標，自律心の「律」の漢字には，「コントロールする」という意味があります。つまり自律心は「自分で考えて自分自身をコントロールできること(心)」という意味になります。

品格ポスターには，自分でしっかり考え，自分自身をコントロールしますと書かれています。自分の心の中にあるマイナスな心の鬼を追い出し，強い心で規則正しく元気な毎日を送りましょう。